

## 【第43回一期一会】アンケートコメント

講師：松田修一 氏（早稲田大学 名誉教授・商学博士） 日程：2016/1/16(土) 開催場所：銀座交詢社 10F 会議室

### ■ 今回の講義のテーマの選び方について、あてはまるものを丸で囲んでください。

非常に良かった 18 名

良かった 1 名

### ■ 講師の話題の取り上げ方、進め方について、ご意見がございましたらお願い致します。

「松田は何をしている」、「人生の分岐点」で松田修一先生のことが良く分かりました。資料も分かりやすく、あっという間に時間が過ぎてしまいました。

ベンチャー企業育成は人口減少期の日本にとって一段と重要なテーマであり、各世代の参加者にとって関心の高い話題だったと思います。

ベストでした。

最近の国内・海外のベンチャー企業、スタートアップ企業のトレンドや取り巻く環境などもっとお話しをお伺いさせて頂きたかったのですが、一期一会の趣旨としても時間的にも厳しかったかと思しますので、松田先生の成り立ちをお伺いできて非常に有意義でした。

一つ一つの経歴について詳しくお話して頂いたので、理解が深まりました。

当日のパワーポイント資料を細かに纏めていただき有難うございます。

後日見直すことで、より理解を深めることが出来るので有り難いです。

公演時間の配分として I 項が 60%だったが、II～V 項について、より詳細に言及してもらいたかったので、これら 4 項の配分が 60%くらいの方が望ましいと思う。

大変興味深い話でした。時間があれば討議したかったです。

大変勉強になりました。

内容の濃さに対して少し時間が足りなく感じてしまいました。

質疑応答の時間がもう少し欲しかったです。

難しい話題を誰にも わかりやすく 話していただけたので 学生も質問しやすかったと感じました。

もう少し 質疑応答できる時間があれば もう少し内容が煮詰まったのではないかと

思いました。

先生の思いを形成するのに ご両親のDNA やその生き方が関係しているというお話を初めて聞きとても納得した。

ベンチャー支援のテーマの中で各節が簡潔で面白く聞いた。

豊富な経験を幅広いテーマで紹介して頂き、話に引き込まれました。

難しいお話を非常に分かりやすく楽しくお話頂きましたので、とても聞きやすく頭に入りました。

ご用意頂いた資料も大変分かりやすく興味深い内容ばかりでした。

大切にさせていただきます。

貰った資料の最初の辺りのお話が長く、最後のほうが駆け足でのお話になってしまったのが少し残念でした。

実際に経験をされた事に基づきお話されていたので、とても興味が深まりました。

私の勉強不足で分からない点多かったが、タメになりました。学生も多いため、一言でいいので、分かりやすいフレーズがあれば嬉しいと思った。

■ 講師の話に関する感想をお願い致します。(講師へのコメントも歓迎いたします)

ベンチャーの話を知る機会なんて殆どありませんので、貴重なお話が聞けて嬉しく思います。しかも、現役で最前線で活躍している人の言葉を最前列の席で聞けました。日本の為に私も何かしたいという気持ちになりました。

日本でのベンチャー企業育成活動の歴史を知ることができ、大変有意義でした。学・産・官、3つの観点が含まれたお話は貴重だと思います。

ベンチャー企業に対して、今までは深く考えたことは無かったのですが、今後の日本は、ベンチャー企業こそが、頑張る必要があると思うことが出来ました。挑戦し続けられる人になりたいと思います。

私にとって今までで一番よかったのではと思い返しています。

松田先生のお人柄が あちこちに散見され 楽しく とても役に立つご講演であった。名誉教授と言うより全くの現役教授であり わが国の将来を担う人々を今も積極的に育てておられる姿勢に感銘を受けた。沢山の元気をいただきました ありがとうございます。

実際に経験をされた事を基にお話をされていたので、とても興味が深まりました。

これからも日本が世界で通用するような事業を行っていくには、どうすればいいかを考えさせられました。

V.企業診断 では CPA 成績ランクよりかなり厳しい評価となる実態が理解できた。客先教育指導における「提案書まとめ」の経過は興味深かった。

専門的な内容が少し難しかったです。

実際に今自分が働いている環境を見直し、今後どうしていきたいか考えさせられました。今後新規事業を考える際に、課題を解決するだけでなく日本や自社の強みを活かせること等も考えた上で、検討していきたいと思いました。

いろいろな問題意識を明確に持つことができ、刺激を受けました。引き続き、多くのメッセージを発信して頂ければと思います。有難うございました。

まだまだ現役で活躍されており、しかも非常に労力がかかるベンチャー企業の支援、環境整備などを精力的に行われており、感銘を受けたとともに、われわれ若い世代も、今後の日本の競争力を高めるためにももっとがんばらなければならないと感じました。

お蔭様で、事業に対する勇気や情熱が新たになりました。

ベンチャー業界の日本が抱える問題が認識でき、今後どもように発展させていければよいのか考えさせられました。講演後の質疑応答では将来起業したい若者への回答が明確でとても参考になりました。

開業の定義、調査が耳新しく、講演を聞いて元気が出てきた。

最期の学生の質問に対する回答内容がとても印象に残りました。「社会に対する疑問を持つこと」「解決するチーム」を作り目標設定する。自立する大切さや課題を見つける教育が、今の日本の課題であること。意識付けを普段から行い、仕事に生かしたいと改めて感じました。

第一線で日本をリードされている松田先生のお話や見解は重みがあり、それでいてとてもフランクにお話下さり、非常に刺激的で貴重な時間を過ごせました。本当に有難うございました。

豊富な経験談、説得力あるデータが相まって、やる気を起こさせる素晴らしい講演でした。

「ベンチャー企業の定義」が何かと、昔から思っておりましたが、最終的には社会性＝社会貢献に行き着くのだと腑に落ちました。

今は目先のことで一杯になってしまっているので、もう少し余裕を持ち、自分と会社の社会貢献について考える時間を持ちたいと思いました。

これからの起業家が定年過ぎた人が大多数を占めるという話を伺い、若者も頑張らなければと思った。

■ 今回 狩野世話人司会による交流会を行わせて頂きました。

交流会について、あてはまるものを丸で囲んでください。また、ご意見がございましたらお願い致します。

非常に良かった	7 名
良かった	7 名
普通	1 名

横の席に講義を終えた松田先生が座っており、交流ができました。短い時間でしたが、個人的な質問もできて嬉しかったです。トイレ休憩を設けるなど心遣いもあり、良いと思います。

グループ討議の 10 分間は短い。少なくとも 15 分間くらいが望ましい。

時間がおしていたこともあり、自己紹介すらままなりませんでしたが、天麩羅が間に合ってよかったです。

良い企画です。もう少し時間にゆとりがあると効果的だと思います。

もう少し時間があると更に良いかと思いました。

今回は時間が短かったので、深くまであまり話すことができなかった。

チームで話すテーマがあったほうがよかったかなと思いました。

自己紹介はパパッとすませ（20 秒程度）近くにいる方と喋りたいと思った。

■懇親会について、ご意見がございましたらお願い致します。

一人一人に自分のことを話せる時間があるのは大変良いと思います。初参加の人は自己紹介、ベテラン参加者は近況報告ができます。また、鈴木先生との繋がりも知ることができるので、より早く深く交流ができます。

交詢社ランチでのてんぷらが素晴らしかった。

例えば、立食のような形式で、周り話しやすい雰囲気が作れたら、より良いと思いました。

もう少し時間がほしかったです。

お正月会と言う事で盛りだくさんな懇親会でした。

全員の方の紹介があったのは良かったが 時間不足で 議論や 質問など 双方向の情報交換が あまり進まなかった点は 改良の余地があるとおもう。

今のままで良いと思います。

自己紹介で大方の時間が終わってしまったので、もう少しいろんな方と話したかったです。

様々な業種・ご年齢の皆様のお話を聞くことは、考え方や話し方など参考になることが多く、楽しみにしております。また個人的にはスピークアウトの経験が増すので学べる機会だと思っております。

前回同様一人ひとり話す機会があつてよかったと思います。

■ 一期一会の今後の進め方について、ご意見がございましたらお願い致します。

勧め方に問題ありません。お土産のお菓子おいしかったです。(初めてのことでしたので、お土産があることに驚きました。) 鈴木先生、ずっとずっとお元気で、ずっとずっと一期一会の会を続けて行ってください。

継続的な運営のご尽力に感謝致します。

とても大変でしょうが、お手伝いできることがあればいつでもどうぞ。

講師の選定にご苦勞されていることと思いますが、今回の松田氏の招待は若い世代にマッチした実践的なものだった。

良い講師を招いて頂き有難うございます。

あるきっかけで一期一会に参加することになって、それ以前と比べて交流の範囲が広がったので感謝している。

若い人の意見に、よりフォーカスできたらいいと思います。

継続してほしい。

ご意見、ご感想誠にありがとうございました。今後の参考にさせていただきます。

代表世話人 鈴木威一

一期一会事務局：(株)エグゼック